

令和 9 年 度

久留米大学大学院医学研究科博士課程前期入学試験 解答用紙

英 語

---

【全 1 - 1】

(採 点 )

問 1：後天性視床下部性肥満の治療におけるセットメラノチドの作用 (27 字)

問 2：4 歳以上の被験者は、視床下部性肥満である場合、本試験の適格対象となる可能性がありました。視床下部性肥満は、18 歳未満の参加者については年齢および性別に対するボディマス指数「BMI；体重（キログラム単位）を身長（メートル単位）の 2 乗で割った値」が 95 パーセンタイル以上、18 歳以上の参加者については BMI が 30 以上であり、かつ視床下部腫瘍、病変、または損傷の既往歴があることと定義されました。主要評価項目は、用量漸増期間終了から 52 週間後までの、ベースラインからの BMI の平均変化率でした。

問 3：後天性視床下部性肥満を有する 4 歳から 66 歳までの参加者を対象とした 52 週間の試験において、セットメラノチドはプラセボと比較して、BMI および空腹感の大幅な減少をもたらしました (87 字)

問 4： a.

問 5： c.

問 6： e.

問 7： b.